



膨らみかけたイチゴに止まるミツバチ＝4日、杵築市守江



問④

きょう啓蟄

5日は二十四節気の「啓蟄<sup>けいちちう</sup>」。次第に暖かくなり、冬ごもりをしていた虫が外に出てくる頃とされる。

杵築市守江の「浜いちご園」では4日、イチゴを栽培するビニールハウスの中でセイヨウミツバチがせわしなく飛び回り、花の蜜を集めていた。

ハウス内に巣箱を置き、ハチが花から花へ移動することで受粉を助けている。

農園長の佐藤純一さん(44)は「受粉したイチゴは大きく形が良いものになりやすい。きれいなイチゴができるのはミツバチのおかげ」と話した。

大分地方気象台によると、5日は低気圧や前線の影響により、県内全域で雨が降る。雷を伴う所もありそう。最高気温は10～12度の予想で、平年よりやや低い見込み。

(江藤成吾)



問①～⑤について、記事を読んで答えましょう。問④と⑤は自分で考えてみましょう。

〔問①〕二十四節気の「啓蟄（けいちつ）」にはどういう意味がありますか。

答え 【 \_\_\_\_\_ 】

〔問②〕記事の中でハチはどのようにして花の受粉を助けているとありますか。

答え 【 \_\_\_\_\_ 】

〔問③〕次の文章の（ ）に適切な言葉を記事の中から探して書き出しましょう。

答え 【 大分地方気象台によると、5日は（ \_\_\_\_\_ ）や前線の影響により、  
（ \_\_\_\_\_ ）で雨が降る。 最高気温は10～12度の予想で、  
\_\_\_\_\_ 平年より（ \_\_\_\_\_ ）見込み。 \_\_\_\_\_ 】

〔問④〕記事の赤枠部分には見出しが入ります。あなたが考える見出しを8～12字で書いてみましょう。 ※記事の内容を短い言葉で説明することや、読みたくなるような面白い表現などを意識してみましょう。

見出し

〔問⑤〕あなたは家や学校などで、どんなことから春の訪れを感じますか。  
自由に書いてみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....